

記

一 事業主側

會社側ニ在テハ代表者伊藤至親ハ爭議自負ノ暴行等ヨリ形勢
觀望ノタメ沽ク旅行シ工場管理ヲ鈴木猶吉ニ為サシメタルカ
右鈴木ハ曩ニ懷柔策トシテ退職セシメタル職工ニ十名ノ就業
先意ノ如クナラズ苦境ニ在リタルカ下託ノ如ク勞賃ノ交渉ニ
ヨリ解決スルニ至レリ

二 爭議團側

爭議團主眼都ニテハ工場主ノ態度益々強硬ニテ交渉ヲ進ムル
コト能ハサルニ付出資者ニ對シ暴行ヲ反覆シ解決促進ヲ計リ
他面友誼団体ノ應援ヲホメセズト計畫ヲ執拗ニ行ハントセ
ルニ取締嚴重ナル為メ之レ又失敗ニ傾ムル等状態益々不利ト
ナレルノミナラス下託ノ通り不穩ノ計畫者ト認めラルベキ者
ヲ檢束ヲ加ヘタルヲ以テ團員等ニ解決促進方所轄警察署ニ懇

額スルニ至レリ

三 交渉及調停状況

本月十六日前九時後業員代表トシテ柴崎外十五名ハ所轄洲寄
署ニ出頭シ調停方總領セルニヨリ工場代表者ヲ招致シ解決ニ
付面考方後通セルカ

(一) 爭議團側ニ在テハ解雇手當トシテ百五十日分ヲ要求
(二) 工場主側ハ解雇手當トシテ四十日分ヲ主張シ

尚資讓ヲ以テ解決困難ノ状態トナレルニ折衝ヲ重ネタル結果別
記ノ如キ貴書ヲ交換シ圓滿解決スルニ至レリ 而シテ貴書中
六十日分ノ日給ノ合計ハ四千二百円 金七封ノ内容ハ 日給
十五日分ハ約一千二百五十円ト外ニ一百円ニテ總合計五千五
百五十円ハ本月十八日支給ノ予定ナリ
本事業中鈴木猶吉ノ介在ニテ退職手當ヲ受領セル二十三名ハ
已ニ支給済ニ付前記交渉ニ参加セズ